

山万ユーカリが丘線 ユーカリが丘駅における段差解消、誘導・警告ブロック整備の事業評価について

ユーカリが丘駅では、お客様により安心してご利用いただけるよう段差解消、誘導・警告ブロックを整備し、事業評価を行いましたので公表します。

※ 地域公共交通確保維持改善事業実施要領(兵背23年4月1日国総計第5号、国鉄財第4号、国鉄業第4号、国自旅第20号、国海内第8号、国空環第5号)に基づく事業評価の公表です

【整備概要】



【改札階:EV及び警告・誘導ブロック】



【ホーム階:EV及び警告・誘導ブロック】

【鉄道事業者】

山万株式会社

【事業評価の内容】

地域公共交通確保改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画にも続く事業)

事業名	補助対象	事業者	事業内容	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
地域公共交通 バリア解消促 進事業(バ リアフリー化設 備等整備事 業)	山万(株) 山万ユーカリが丘線 ユーカリが丘駅	山万(株) 山万ユーカリが丘線 ユーカリが丘駅	エレベータ1 基、誘導・ 警告ブロッ ク整備	A 計画通り事業は適 切に実施された。	A 1日当たりの利用者 数1467人の駅の利 便性の向上が図れ た。	平成24年10月30日(火) 整備を完了、運用を開 始した。ユーカリが丘駅 の利便性向上を計れ、 当該事業は完了した。

【各評価項目の評価基準】

①事業実施の適切性

- A…事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。(されている。)
- B…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった。(一部実施されない見込み。)
- C…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった。(実施されない見込み。)

②目標・効果達成状況

- A…事業が計画に位置づけられた目標を達成した。(する見込み。)
- B…事業が計画に位置づけられた目標を達成できていない点があった。(一部達成できない見込み。)
- C…事業が計画に位置づけられた目標を達成できなかった。(達成できない見込み。)

平成25年4月

山万ユーカリが丘線ユーカリが丘駅(千葉県佐倉市)バリアフリー化設備等整備協議会
(千葉県佐倉市・山万株式会社・国土交通省関東運輸局)